

### 学校教育目標

「一人一人の個性を伸ばし、自ら学ぶ生徒の育成を図る」

1. 「自ら学ぶ生徒」(知)  
自律的で思考力に富む人間
2. 「心豊かな生徒」(情)  
心豊かな潤いのある人間
3. 「よく働く生徒」(意)  
たくましく実践力のある人間
4. 「体を鍛える生徒」(体)  
健康ではつらつとした人間

敷島中「学校だより」 **報** <NO. 6>



令和3年2月4日

文責 中満 一幸



「敷島中ホームページ」へアクセス

## まどめの3学期が元気にスタートしています！

まどめの学期【3学期】が元気にスタートしています。

コロナ禍にあって、新年を迎えた感覚は、昨年度の時とはかなり違いを感じるどころです。2度目の緊急事態宣言による生活上の自粛などから、学校生活を取り巻く環境も県内の感染状況を考慮しながら進めております。一方で、朝、校門に立つと、子どもたちの表情は思った以上に明るく、大きな声と笑顔で「おはようございます」を返して頂けることが何よりの励みになっています。給食の時間に校内を巡ってみても、先生方の指示を守り、静かに前を向いて食べています。さらに、準備や片付けにも余計な言葉の掛け合いもなく、黙々と行う姿から、中学生としてのけじめ、新しい生活様式の理解と実行が浸透していると感じています。特に1年生は、全てに渡って完璧な【給食の時間】を自治的に進めていました。コロナがなければ、本当はワイワイと友だちどうしで美味しく食べてほしいのですが、しばらく辛抱してください。

1年生は、来年度始めにやって来る『県内めぐり』の準備を着々と進めています。2年生も、来年度始めの『修学旅行』にむけて、学習にはいりました。そろそろ、修学旅行実行委員会の組織の立ち上げに入るところです。3年生は当然、自分の『進路』に向けて一直線に突き進んでいます。不安と期待が入り交じっている時期でもあると思います。風邪や感染症等への対応をしっかり行い、準備を進めてください。生徒のみなさんの笑顔が溢れ、日々の中でその成長が大きな活躍となって現れるのもすぐそこです。毎日の学校生活を大切にしてください。

保護者の皆様、昨年2月からの自粛生活は、1年を経過するところまで来ています。これまで同様、コロナ禍の中での学校生活であっても、ルールやマナーを生徒自ら意識し、自ら取り組めるよう対応していきたいと考えております。最新情報は、いち早く日々のホームページ更新、安心メールにて発信していきます。どうぞ宜しくお願い致します。



## 敷中歳時記



↑佐野勝敏先生と2年生の生徒がプランターで栽培した聖護院大根です。



黙々と給食を食べる生徒のみなさんの様子です。「美味しいですか？」と聞くと、どの生徒も笑顔で「はい」と答えてくれます。机を寄せ合って楽しく食べるにはもう少し！中学生としての自覚やマナーを大切にした給食風景です。↑